

令和5年度 包括的な支援体制の構築・整備に向けたモデル事業 県社協 HP 掲載用報告書

神奈川県社協ホームページに掲載しますので、以下に事業の概要を分かりやすく、簡潔に記入してください。

社協名	箱根町社会福祉協議会
対象となる実践・ テーマ ※いずれか1つに○ をつける。	(1)行政および地域の関係機関・団体、担い手との協働による包括的支援体制構築の促進 (2)個別支援と地域支援の一体的推進、および「相談支援」「参加支援」「地域づくり」を意識した具体的実践の促進 (3)その他、包括的支援体制の構築に関わる取り組み
事業名	ラリグラスの会
<p>事業の概要〔事業の目的・取組みの概要・成果や参加者の様子・今後の展望等〕</p> <p>※活動の様子が分かる画像を2枚程度挿入して下さい。</p> <p>※各市町村社協ホームページ等にて本事業の掲載等を行う場合は、URLを記載して下さい。</p> <p>【事業の目的】</p> <p>町内に在住する多国籍の方々が、会を拠点として地域とのつながりをつくっていくことで、町内で安心して長く生活を続けていけるようなきっかけや場づくり。</p> <p>【取組の概要】</p> <p>会の活動として、①会をネットワークの拠点とし、②会のラインなどSNSの活用し情報共有や発信などを行い③AEDなどの救急法講習や日本語教室、交流会など、日々の生活に必要な企画を実施し、学びや集まりの機会を作ることでゆるやかなつながりを作ることを目標としている。</p> <p>【参加者の様子など】</p> <p>令和5年11月9日に実施した「コミュニケーションパーティー（湯本地区）」の様子。 談笑しながら子育てやビザのことなど、お互いの話をしたり相談先をする機会になった。 今後も和気あいあいとした雰囲気の中で話ができる機会として交流会も継続できればと考えます。</p>	



【今後の展望】

ラリグラスの会がネットワークの一つの拠点として、多国籍住民同士、様々な関係機関同士が交流を通じて、互いを理解し安心して生活できる町づくりが進めていけるように参加者と一緒に考え、会の活動を作っていきたいと考えます。

そのために今後も会として、変化に応じた内容を検討しながら公式 line を活用した情報発信や情報共有、講習会等の実施、会を通じた地域行事の参加などに発展していけるとよいと考えます。